

地震予知のための新たな観測研究計画
平成18年度成果報告シンポジウムプログラム

主催：地震予知のための新たな観測研究計画報告シンポジウム実行委員会

共催：地震・火山噴火予知研究協議会

場所：東京大学地震研究所1号館セミナー室

日時：2007年3月12日(月)13日(火)

註) 予告無く変更する可能性があります。

開始	セッション所要時間	発表時間(質疑含む)	関連する課題番号	内容	発表者	所属	備考
10:00				3月12日(月)10:00より			
10:00		0:05		趣旨説明	山岡耕春	東大震研	
10:05				「地震予知のための新たな観測研究計画(第2次)」レビューについて			
10:05		0:15		レビューの解説	平田直	東大震研	
10:20	1:50			地震発生に至る準備・直前過程における地殻活動1(座長:松澤暢・西村卓也)			
10:20		0:11	1201	プレート境界型地震の発生機構の解明	日野亮太	東北大学	
10:31		0:11	1403	総合観測による沈み込み帯プレート境界におけるアスペリティの実態解明	篠原雅尚	東大地震研	
10:42		0:11	1702	東海・東南海地震の震源域のプレート間カップリング解明とプレート間巨大地震の発生予測	鷲谷威	名古屋大学	
10:53		0:11	2101	九州地域(日向灘)におけるプレート間カップリングの時空間変動	植平賢司	九州大学	
11:04		0:11	2201	日向灘南部から奄美大島にかけての領域のカップリング状況の把握	後藤和彦	鹿児島大学	
11:15		0:11	3002	深部低周波微動とスロースリップの解明	小原一成	防災科研	
11:26		0:11	4001	固体地球統合研究	小平秀一	JAMSTEC	
11:37		0:11	1805	半制御実験による震源核形成過程の解明	中谷正夫	京大防災研	
11:48		0:11	1203	相似地震(小繰り返し地震)の発生ゆらぎをもたらす原因の解明	松澤暢	東北大学	
11:59		0:11	1406	地震発生サイクルの普遍性とゆらぎの検証	島崎邦彦	東大地震研	
12:10		1:00		昼休み			
13:10	0:44			日本列島及び周辺域の長期広域地殻活動(座長:加藤照之・飯尾能久)			
13:10		0:10	1901	沈み込む海洋プレートの形状と脱水反応による流体分布の解明	塩崎一郎	鳥取大学	
13:20		0:12	3001	日本列島における上部マントル・地殻構造の解明	松原誠	防災科研	
13:32		0:12	1402	大学の地殻変動連続観測の現状と将来一歪計ネットワークへの取り組み	笠原稔	北海道大学	
13:44		0:10	1801	西南日本内陸における歪・応力蓄積様式の解明	飯尾能久	京大防災研	
13:54	0:44			地震破壊過程と強震動(座長:嶺崎一・関口孝子)			
13:54		0:11	1008	強震動予測に関する研究	前田宣浩	北海道大学	
14:05		0:11	1204	中規模地震の震源過程・震源特性とそれに基づくアスペリティ像の確立	岡田知己	東北大学	
14:16		0:11	1407	断層面上の不均一応力変化と強度分布の把握	嶺崎一起	東大地震研	
14:27		0:11	1806	断層面上の不均一な応力・強度分布の解明	J.モリ	京大防災研	
14:38	0:44			地震発生の素過程(座長:吉田真吾・増田幸治)			
14:38		0:11	5008	粘土鉱物の脱水反応と断層の不安定性について	高橋美紀・溝口一・増田幸治	産総研・防災科研	
14:49		0:11	1409	光弾性とDEMでみるガウジ層内部の応力鎖の構造	吉岡直人・阪口秀	横浜市大・JAMSTEC	
15:00		0:11	4001	岩石の微視的な剛性、強度、粒度が巨視的な変形特性、破壊挙動に及ぼす影響についての考察	坂口有人・阪口秀・堀高嶺	IFREE/JAMSTEC	
15:11		0:11	1410	断層岩粉碎時のメタン放出とpH上昇:原岩から断層ガウジ形成過程の化学的素過程	田中秀実・齋藤友比古	東大理	
15:22		0:20		休憩			
15:42	0:33			地殻活動情報総合データベースの構築(座長:海野健仁・吉岡敏和)			
15:42		0:11	5010	活断層データベース・活構造図等の研究	吉岡敏和	産総研	
15:53		0:11	6020	地殻活動総合解析システム	矢来博司	国土地理院	
16:04		0:11	1417	古い地震記象の整理およびフィリピン海北縁部資料データベースの構築	鷹野澄	東大地震研	
16:15	1:00			地殻活動予測シミュレーションモデルの構築(座長:松浦充宏・小澤慎三郎)			
16:15		0:15	1502	日本列島域の地殻活動予測シミュレーションモデルの開発	松浦充宏	東大理	
16:30		0:10	3016	地震発生と波動伝播の連成シミュレーション	山下太	防災科研	
16:40		0:15	1411/1412	陸沖および南海トラフのプレート境界型地震発生サイクルシミュレーションモデルの構築/予測シミュレーションモデル高度化のための手法開発	加藤尚之	東大地震研	
16:55		0:10	1704	南海トラフ沿い巨大地震発生サイクルシミュレーションモデルの構築	平原和朗	京大理	
17:05		0:10	6024	有限要素法およびその拡張によるプレート境界域周辺の地殻変動シミュレーション	小澤慎三郎	国土地理院	
17:15				懇親会(7Fラウンジ)			

9:30				3月13日(火) 9:30より			
9:30	0:44			地震発生に至る準備・直前過程における地殻活動Ⅱ (座長:松澤暢・西村卓也)			
9:30		0:11	1005	北海道内陸活断層での歪・応力集中メカニズムの解明	茂木透	北海道大学	
9:41		0:11	1404	歪集中帯及び内陸地震発生域における応力蓄積・集中メカニズムの解明	岩崎貴哉	東大地震研	
9:52		0:11	1804	断層における注水実験および応力状態の時間変化	西上欽也	京都大学	
10:03		0:11	2102	大・小規模アレイによる内陸地震発生域における不均質構造と歪・応力集中メカニズムに関する研究	松本聡	九州大学	
10:14	1:17			地殻活動モニタリングシステムの高度化 (鷹野澄・堀貞喜)			
10:14		0:11	1413	日本列島域地殻活動モニタリングの高度化	鷹野澄	東大地震研	
10:25		0:11	3007	地殻活動モニタリングの高度化に関する研究	関口渉次	防災科研	
10:36		0:11	7008	短期的スロースリップ検知の高度化	勝間田明男	気象研	
10:47		0:11	1206	宮城県沖地震の発生過程の解明	日野亮太	東北大学	
10:58		0:11	1705	東海地域でのプレート収束速度モニタリング	田所敬一	名古屋大学	
11:09		0:11	5009	地下水総合観測、淡路島の注水試験の結果-透水性の回復終了	小泉尚嗣	産総研	
11:20		0:11	1810	神岡鉱山内での間隙水圧測定	柳谷 俊	京大防災研	
11:31	0:55			新たな観測・実験技術の開発 (座長:佐野修・山本剛靖)			
11:31		0:11	1207/1706	海底地殻変動観測システムの高度化／海底地殻変動測定器の高度化	藤本博巳	東北大学	
11:42		0:11	1418	海底諸観測技術開発と高度化	金沢敏彦	東大地震研	
11:53		0:11	1419	ボアホールによる深部計測技術開発と高度化	佐野修	東大地震研	
12:04		0:11	1708	精密制御震源(アクロス)の実用化と地下の常時モニター手法	渡辺俊樹	名古屋大学	
12:15		0:11	6022	高精度地盤変動測量(干渉SAR)	高島和宏	国土地理院	
12:26		1:00		昼休み			
13:26	2:00			セッションサマリー			
13:26		0:15		日本列島及び周辺域の長期広域地殻活動	加藤照之	東大地震研	
13:41		0:15		地震発生に至る準備・直前過程における地殻活動	松澤暢	東北大学	
13:56		0:15		地震破壊過程と強震動	齋藤一起	東大地震研	
14:11		0:15		地震発生素過程	吉田真吾	東大地震研	
14:26		0:15		地殻活動予測シミュレーションモデルの構築	松浦充宏	東大理	
14:41		0:15		地殻活動モニタリングシステムの高度化	鷹野澄	東大地震研	
14:56		0:15		地殻活動情報総合データベースの構築	海野徳仁	東北大学	
15:11		0:15		新たな観測・実験技術の開発	佐野修	東大地震研	
15:26		1:00		総合討論	山岡耕春	東大地震研	
16:26				終了			